○○様 鈴木サキソフォンスクールです。

サックス演奏を心から楽しんでおられるご様子、そしてそんな気持ちがこもった演奏をお聞かせいただき、ありがとうございました。素敵なアカペラ(独奏)演奏だと思います。

まずご質問いただいた「音程が気になる」という件についてです。恐らく○○様は、普段の練習中、ずっとチューニングメーターを使われているのではないでしょうか?もしも、その通りだとしたら、「音程が気になる」原因は恐らく、ずっとチューナーを見ているせいだと思われます。

私の経験上、ずっとチューナーを作動させたまま練習している人は、長年練習を続けても音程のコントロールが向上しません。その原因と対策につきましては拙ブログ http://www.saxschool.com/%E3%83%96%E3%83%AD%E3%82%B0/%E3%82%B5%E3%83%83%A3%E3%82%BA%E6%BC%94%E5%A5%8F%E6%B3%95/ にて音程に関するところで詳細に解説しておりますので、ぜひご覧いただけたらと思います。

「音程が正しいかどうか?」よりも「自分が音程を美しいと感じるか?」のほうがずっと大切です。まずは「自分なりに美しいと思える音程」を目指す事です。チューナーの電源は切りましょう!

次に、私からのアドバイスです。この演奏は恐らく何らかのアレンジ楽譜を演奏したものと思われますが、少々楽譜の表記に捉われているご様子が感じられます。「楽譜を演奏している」雰囲気が目立つのです。しかし、我々楽器演奏者にとっての究極の目標は「楽譜を演奏しているように聞こえない演奏」であるべきです。

そのような演奏を目指す場合の練習法としては、まず旋律を声で歌ってみる事です。 シャバダバという発音のスキャットでも、ン~と歌うハミングでも、歌い方は何でも構いま せん。ある程度声で歌えるようにしてから演奏するだけで、演奏の雰囲気は激変する はずです。もしも、デモ音源が付属している教材であれば、楽譜を見る前に、音源を 聴きながら歌えるようにすると効果満点だと思います。ぜひお試しください。

以上が、私からのアドバイスとなります。ご不明な点、感想等ございましたら、遠慮無く お聞かせ下さい。それでは、オンラインアドバイスのご利用、ありがとうございました。 〇〇様の音楽ライフがより一層豊かなものとなりますように、心からお祈り申し上げます。

鈴木サキソフォンスクール、鈴木学